

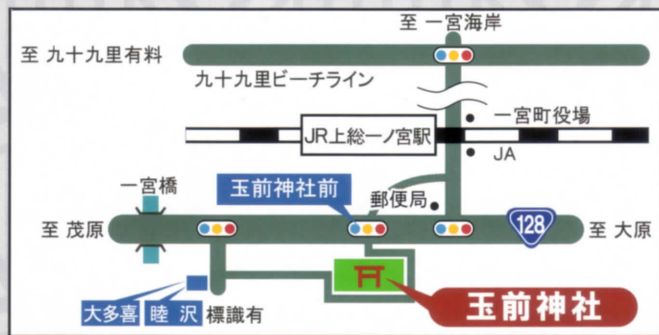


上総國一之宮
玉前神社
 式内名神大社



Ichinomiya, Chiba.
 Tamasaki Shrine

玉前神社のご案内



JR外房線上総一ノ宮駅下車徒歩8分 国道128号線沿い
 九十九里波乗り道路一宮インターすぐ
 駐車場 50台完備
 ※大型バス駐車可能 (要問合せ)



上総國一之宮 **玉前神社**

299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮3048
 TEL0475-42-2711 FAX0475-42-6922
 tamasaki.org

玉前神社 一宮 検索

▼
 こ
 こ
 から
 も
 取
 っ
 た
 だ
 だ
 け
 で
 す



悠久の神話の時代から語り継がれる「母の愛」を、一宮の波音に聞く。

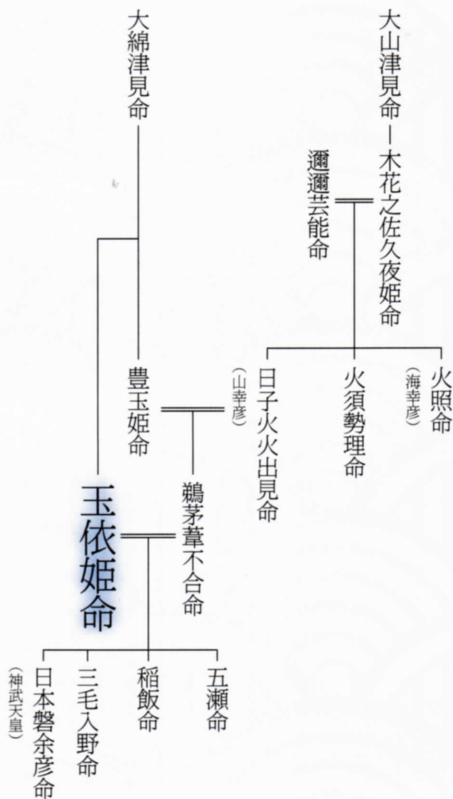
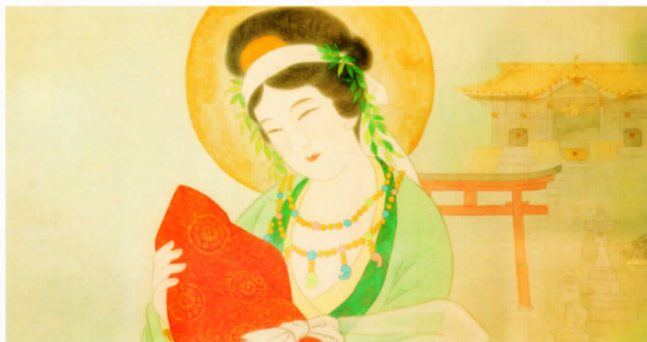
という祝いの歌とともに御子を玉依姫命に託されました。玉依姫命は赤ちゃんを守り育ててなる乳母（老いては姥）神様とされました。

玉依姫命の姉・豊玉姫命（とよたまひめのみこと）は、夫・日子火火出見命（ひこほほでみのみこと）の故郷の海浜で御子・鵜茅葺不合命（うがやふぎあえずのみこと）を出産の後、赤玉は、緒さえひかれど、白玉の君が装いし、貴くありけり

御祭神

玉依姫命

たまよりひめのみこと



信仰

鵜茅葺不合命の旭日の働きである清新・発祥・開運・再生などの物事の新しく始まる事象が玉依姫命によって守護されると言われています。また、人の精神にかかわること、縁結び・子授け・出産・養育・月の物など神秘的な女性の心身の作用は、月のお働きをされる玉依姫命のお導きによるものと言われ、古くは源頼朝婦人政子が懐妊の際、安産の祈願をしたことが広く知られています。

縁結びは男女の縁だけではなく、人と人の縁を結ぶとして商売や事業に関わる祈願をされる方が多いようです。

また、玉前神社には方除けのご祈願・吉方参りの参拝者が多く訪れます。ご祭神のご神徳と共に日本の東の端に位置する神社としての信仰があります。

由緒

玉前神社は上総國にまつられる古社であり、平安時代にまとめられた延喜式神名帳では名神大社としてその名を列せられ、上総國一之宮としても朝廷・豪族・幕府などから信仰を集めました。

しかし、戦国期の永祿年間に大きな戦火に遭い、社殿・宝物・文書の多くを焼失したため、ご創建の由来や時期また名称についてなど明らかにされていません。毎年九月十日から十三日に行われるご例祭には、移りゆく時代に少しずつその形を変えながらも、古代からの深い意義を連綿と守り伝えていきます。

「上総十二社祭り」と称されるこのお祭りは房総半島に多く見られる浜降り神事の代表として広く知られ、壮大な儀礼をひと目見ようと、関東一円から大勢の人々が集います。

睦月

- 元旦 若水祭
歳旦祭
- 3日 元始祭
- 13日 氏子初祈禱祭
- 15日 古神札焼納祭
- 28日 郷内安全祭
- 成人の日 成人祭
- 選日 大寒・一宮海岸禊行
社運隆昌家運繁栄 特別祈禱祭



如月

- 3日 節分祭
- 11日 紀元祭
- 17日 祈年祭
- 旧暦元日 元宮・神洗神社 例祭

弥生月

- 3日 上巳節句祭
- 11日 東日本大震災復興祈禱祭
- 春分の日 春季皇霊殿遙拝式
春分祭
平廣常公慰霊祭

卯月

- 3日 神武天皇祭
- 7日 鎮花祭
- 8日 春季大祭 内陣神楽
- 12日 春季大祭 宵宮祭
- 13日 春季大祭
一宮町 招魂殿祭
- 29日 神饌田 御田植祭
- 選日 春季大祭 奉納剣道大会
崇敬者大祭
醸造安泰祈禱祭
雅楽 花見の宴



年間行事・祭事

自然とともに、神々とともに、人々とともに。
移りゆく季節の中で、それぞれにそれぞれの祈りを込めて。

皐月

- 5日 端午節句祭

水無月

- 30日 夏越大祓
- 選日 玉之浦海岸禊行



文月

- 7日 七夕節句祭
- 14日 元宮・神洗神社 宮雉祭
宮雉行灯祭
- 15日 行灯祭
- 選日 雅楽 月見の宴

葉月

- 4日 箸感謝祭
- 15日 戦没者慰霊祭
- 16日 一宮川灯籠流し



長月

- 8日 幟立て
子供神輿 御旅所清祓
- 10日 鶴羽神社 御迎祭
奉迎 稚児行列
- 12日 御漱祭
宵宮祭
- 13日 例祭
神輿発御祭
神輿神幸
上総十二社祭り
- 14日 幟返し
子供神輿 御旅所後祓
- 30日 御立祭
- 敬老の日 敬老祭
- 秋分の日 秋季皇霊殿遙拝式
秋分祭
- 選日 神饌田 抜穂祭



神無月

- 17日 神嘗祭奉祝祭
- 27日 末社・十二神社 宵宮祭
- 28日 末社・十二神社 例祭
神輿発御祭 神輿渡御 神輿御旅所祭
神輿還御祭 神輿還幸
- 体育の日 体育祭

霜月

- 1日 氏子太々祭
- 3日 明治祭
- 23日 新嘗祭
- 選日 神宮大麻 暦頒布報告祭

師走月

- 31日 年越大祓
除夜祭
- 選日 醸造始祭

※毎月1日：月首祭、13日：月次祭、28日：十二神社月次祭

睦月

- 元旦 若水祭
歳旦祭
- 3日 元始祭
- 13日 氏子初祈禱祭
- 15日 古神札焼納祭
- 28日 郷内安全祭
- 成人の日 成人祭
- 選日 大寒・一宮海岸禊行
社運隆昌家運繁栄 特別祈禱祭



如月

- 3日 節分祭
- 11日 紀元祭
- 17日 祈年祭
- 旧暦元日 元宮・神洗神社 例祭

弥生月

- 3日 上巳節句祭
- 11日 東日本大震災復興祈禱祭
- 春分の日 春季皇霊殿遙拝式
春分祭
平廣常公慰霊祭

卯月

- 3日 神武天皇祭
- 7日 鎮花祭
- 8日 春季大祭 内陣神楽
- 12日 春季大祭 宵宮祭
- 13日 春季大祭
一宮町 招魂殿祭
- 29日 神饌田 御田植祭
- 選日 春季大祭 奉納剣道大会
崇敬者大祭
醸造安泰祈禱祭
雅楽 花見の宴



年間行事・祭事

自然とともに、神々とともに、人々とともに。
移りゆく季節の中で、それぞれにそれぞれの祈りを込めて。

皐月

- 5日 端午節句祭

水無月

- 30日 夏越大祓
- 選日 玉之浦海岸禊行



文月

- 7日 七夕節句祭
- 14日 元宮・神洗神社 宮雉祭
宮雉行灯祭
- 15日 行灯祭
- 選日 雅楽 月見の宴

葉月

- 4日 箸感謝祭
- 15日 戦没者慰霊祭
- 16日 一宮川灯籠流し



長月

- 8日 幟立て
子供神輿 御旅所清祓
- 10日 鶴羽神社 御迎祭
奉迎 稚児行列
- 12日 御漱祭
宵宮祭
- 13日 例祭
神輿発御祭
神輿神幸
上総十二社祭り
- 14日 幟返し
子供神輿 御旅所後祓
- 30日 御立祭
- 敬老の日 敬老祭
- 秋分の日 秋季皇霊殿遙拝式
秋分祭
- 選日 神饌田 抜穂祭



神無月

- 17日 神嘗祭奉祝祭
- 27日 末社・十二神社 宵宮祭
- 28日 末社・十二神社 例祭
神輿発御祭 神輿渡御 神輿御旅所祭
神輿還御祭 神輿還幸
- 体育の日 体育祭

霜月

- 1日 氏子太々祭
- 3日 明治祭
- 23日 新嘗祭
- 選日 神宮大麻 暦頒布報告祭

師走月

- 31日 年越大祓
除夜祭
- 選日 醸造始祭

※毎月1日：月首祭、13日：月次祭、28日：十二神社月次祭

ご祈祷案内



出会い・縁結び

ご祭神の玉依姫命は特に女性に関するご利益があると言われてます。出会いから結婚、子授けなど、たくさんのお慶びの声を頂戴しております。子宝イチョウやはだしの道のご参拝と合わせて、ご祈祷をお勧めいたします。

縁結び・恋愛成就・結婚成就・子授け

人生儀礼・学業

生涯には大切な節目があり、日本人はその節目ごとに神社に参拝したり、家の神棚に手をあわせてお参りする生活を大切にしてきました。

安産（腹帯祝）・初宮詣・初節句祭・七五三詣・十三詣・結婚式・合格祈願（受験・資格）

家内・社内・厄除

ご祭神のご神徳により、日々の生活に感謝し、健やかに一年をお過ごしになられますようご祈祷いたします。

家内安全・心願成就・事業繁栄・商売繁盛・交通安全・工事安全・厄除け・八方除け

●ご祈祷はいつでも執り行いますので、直接お越しください。ご予約も可能です。

●地鎮祭・起工式・上棟祭・家載い等、出張祭典も承っておりますので、ご希望の方はお問い合わせください。

授与品



月日守

ご祭神、玉依姫命は月の満ち欠け、潮の満ち引きを司っておられます。このお守りは特に女性の生活リズムを正し、体と心の健康にご利益があります。



御珠守

玉前神社の「明（あか）る玉（珠）の伝説」に因んで、豊かな海の底で生み出された清らかな珠が入っています。女性に大変人気のお守りです。



波乗守

波乗守は、サーファーの安全のみに留まらず、人生の荒波にも耐え、開運の波に乗れるお守りです。当社ご祭神が波に乗って九十九里浜に上陸した伝説にも由来しています。



勾玉守

勾玉は上古より「魔除け」や神様を呼び出して「将来を占う」等大切にされてまいりました。永く大切に身につけてください。



朱印帳

玉前神社オリジナルの朱印帳は玉依姫命が波に乗って上陸したという伝説から、海と日をデザインしています。赤、白、青の三色です。



絵馬（各種）

パワースポットとして名高い当社にて縁結び・恋愛成就・結婚成就・子授けのご利益に因んで、ご参拝の際は是非こちらの絵馬で「想い」をお繋ぎください。

●数に限りがある場合がございます。尚、当社では授与品の郵送等のお取り扱いとは原則として行っておりませんので、何卒ご了承の程お願い申し上げます。